

## 飛騨市学園構想

### SUPER COMMUNITY SCHOOL

子どもたちの多様な興味関心を  
呼び起こし受け止める地域

27

5月号では、新しく完成したりーフレットの中から、“みんなが育てみんなが育つ 魅力あるまち”の実現に向けた4つの領域のうち、学校に焦点を充てた『領域1』について紹介しました。今回は、『領域3』の子どもたちの多様な興味関心を呼び起こし受け止める地域のイメージを3つ紹介します。

#### ◆夢中を生み出す地域クラブ活動

部活動の地域クラブ活動化により、子どもたちの可能性を広げる多様で持続可能な地域クラブ活動が行



われている。

#### ◆対話にあふれた地域学校協働活動

対話を通して学校・地域の課題や解決策が見出され、活動を支える人、資金、組織体制ともに持続可能になっている。

#### ◆飛騨から誕生! 学生起業家

子どもの「やりたい!」が歓迎され、あらゆる知識や資源の提供がスムーズに行われ、子どもの思いが形

になっている。

地域の大人が子どもたちを理解し、受け入れながら地域の大人同士が手を取り合って子どもたちを育てていくことが大切です。まち全体で子どもたちに「幸せな人生と持続可能な社会の創り手となる力」を育んでいきましょう。

問 学校教育課 ☎0577-73-7494

## 飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

みんなで活かして 楽しい毎日!

### カキドオシ

この時期、カキドオシのかわいらしい薄紫の花が見られます。カキドオシは葉がこじんまりしているのですが、この時期は花が目印になって見つけやすくなります。

見た目の可愛らしさと裏腹に、実は生命力がとても強く、垣根を通り抜けて繁茂していくのでカキドオシがカキドオシになったと言われていたそうです。そのほかにレンセンソウ、カンドリソウ、カンキリソウといった様々な呼び名があります。これは生活に身近にあり、多く使

用されてきたのだと想像されます。

このカキドオシ、花が咲く時期に全草を採取して乾燥し、活用します。

煎じて飲めば老人や子どもには強壮の効果がありますし、カンドリソウの名前のおり、子どもの疳や夜泣きに効き目が、そして一般的には解熱、鎮咳、鎮痛、利尿として、肺炎、腎炎、腎臓結石、胆石、糖尿病、高血圧、神経痛などに効果があります。

内用だけでなく外用しても効果があり、湿疹やアセモ、皮膚の炎症がひどい時は煎じたものを飲むのに加え、風呂にも入れると内外から改善をはかることができます。

生の状態のカキドオシを多量に取れる環境であれば、生葉の汁を絞り、それを飲んだり、皮膚に塗布したりするとより効果があります。

長期保存と活用をするのであれば

全草をホワイトリカーに漬けるのもいいですね。

あとは生葉を噛むとシソのようなアクセントがある味がします。ハーブのように葉を刻んで料理に散りばめたり、おひたしのようにして食べたりしてもいいですね。

カキドオシの花は割と長期間楽しむことができるので採取の際の良い目印になります。ぜひ探してみてください。



村上光太郎「薬草を食べる」より

問 まちづくり観光課 ☎0577-73-7463